

川崎市の学校

—令和6年度学校基本調査結果概要—

1 調査の概要

1 学校基本調査とは

学校基本調査（文部科学省所管、基幹統計調査）は、昭和23年度から毎年実施されており、学校に関する基本的事項を調査しています。

2 調査の対象

調査の対象は、学校教育法（昭和22（1947）年法律第26号）第1条に定める幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校並びに同法第124条に定める専修学校並びに同法第134条に定める各種学校並びに就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18（2006）年法律第77号）第2条第7項に定める幼保連携型認定こども園並びに市町村教育委員会で、すべての学校を対象とする全数調査です。調査は、大学、高等専門学校及び国立学校は文部科学省が直接調査し、公立及び私立の高等学校及び中等教育学校並びに都道府県立学校は都道府県が調査します。それ以外は、市町村が実施します。

3 調査の種類及び主な調査事項

| 調査の種類 | 報告者 | 主な調査事項 |
|-------------|---------------|---|
| 学校調査 | 学校の長 | 学校数、学級数、園児・児童・生徒数、入学者数、卒業者数、教職員数 |
| 卒業後の状況調査 | | 進路別卒業者数、産業・職業別就職者数 |
| 不就学学齢児童生徒調査 | 市町村教育委員会 | 学齢児童生徒の就学免除及び猶予の状況、1年以上居所不明及び死亡した学齢児童生徒の数 |
| 学校施設調査 | 学校の長 学校設置者 | 用途別土地面積、構造別・用途別建築面積、新築・改築等による建物増加 |

4 調査期日

令和6（2024）年5月1日現在

5 統計表中の記号及び数値について

「-」：該当数値なし又は皆無 「0」、

「0.0」：単位未満の値

「△」：マイナスの値、「…」：不詳の値

数値は一部を除き単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合もあります。

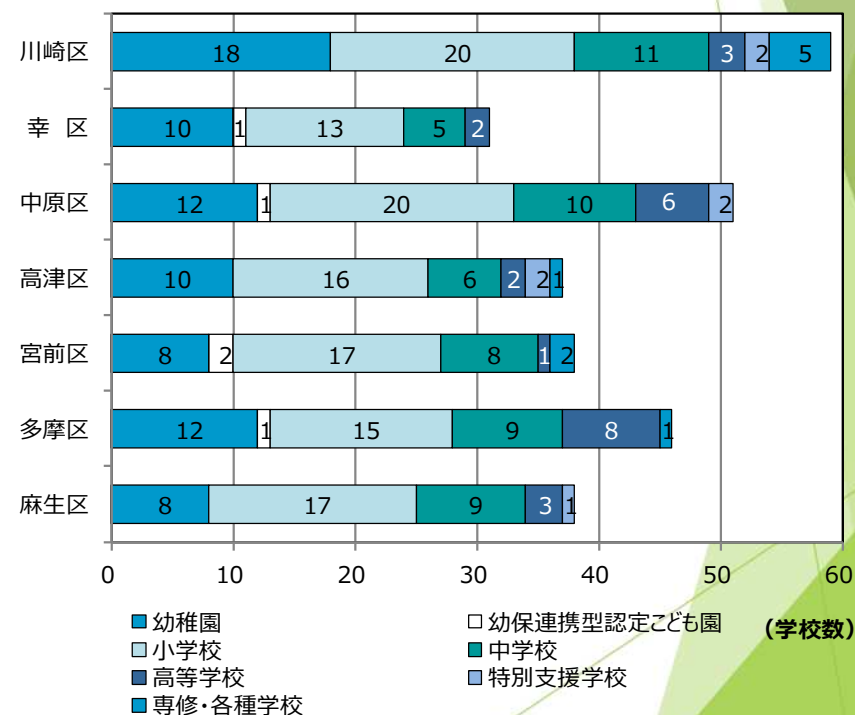
2 市内の学校の状況（公立及び私立）

市内の学校の状況（公立及び私立）

| | | | | | |
|-----------------|-------|-----|----------|------|----------|
| 幼稚園 | 78 園 | 学級数 | 547 学級 | 園児数 | 11,791 人 |
| 幼保連携型 認定こども園 | 5 園 | 学級数 | 31 学級 | 園児数 | 832 人 |
| 小学校 | 118 校 | 学級数 | 2,942 学級 | 児童数 | 74,486 人 |
| 中学校 | 58 校 | 学級数 | 1,136 学級 | 生徒数 | 33,782 人 |
| 高等学校 | 25 校 | 学科数 | 34 学科 | 生徒数 | 21,567 人 |
| 特別支援学校 | 7 校 | 学級数 | 342 学級 | 在学者数 | 1,347 人 |
| 専修学校 | 7 校 | 学科数 | 25 学科 | 生徒数 | 1,134 人 |
| 各種学校 | 2 校 | 課程数 | 4 課程 | 生徒数 | 75 人 |

※幼保連携型認定こども園とは、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律により、平成27年度に創設されました。

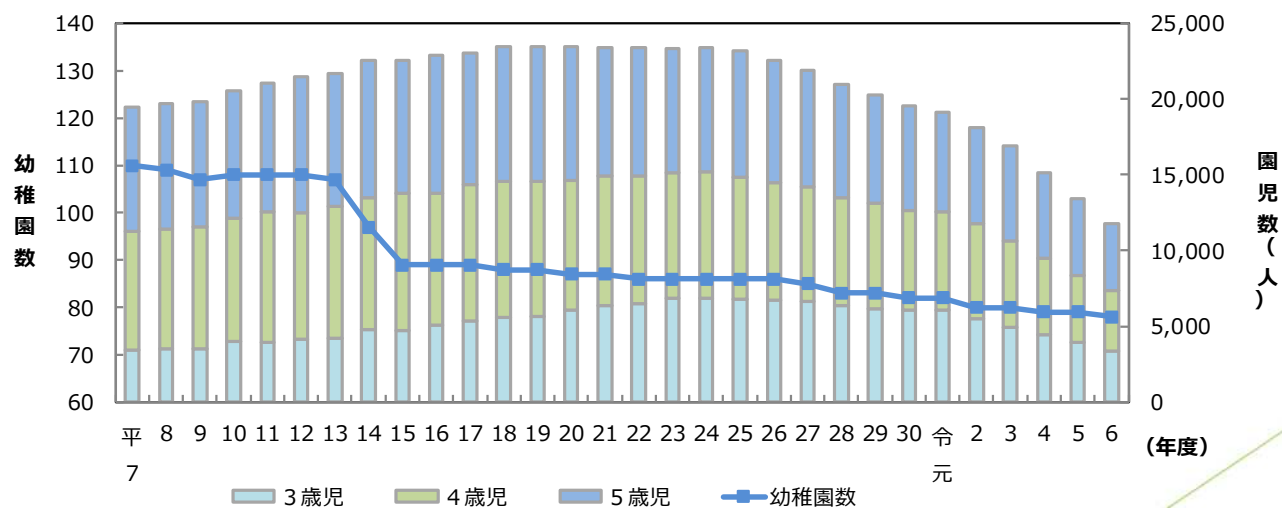
学校の区別分布状況（令和6年度）



3 幼稚園（第1表）

- ▶ 幼稚園数は、私立のみの78園で、前年度に比べて1園（増減率△1.3%）減少しました。
- ▶ 学級数は547学級で、前年度に比べて53学級（同△8.8%）減少しました。
- ▶ 園児数は、11,791人で、前年度に比べて1,629人（同△12.1%）減少し、12年連続で減少となりました。
- ▶ 教員数（本務者）は、1,079人で、前年度に比べて43人（同△3.8%）減少しました。

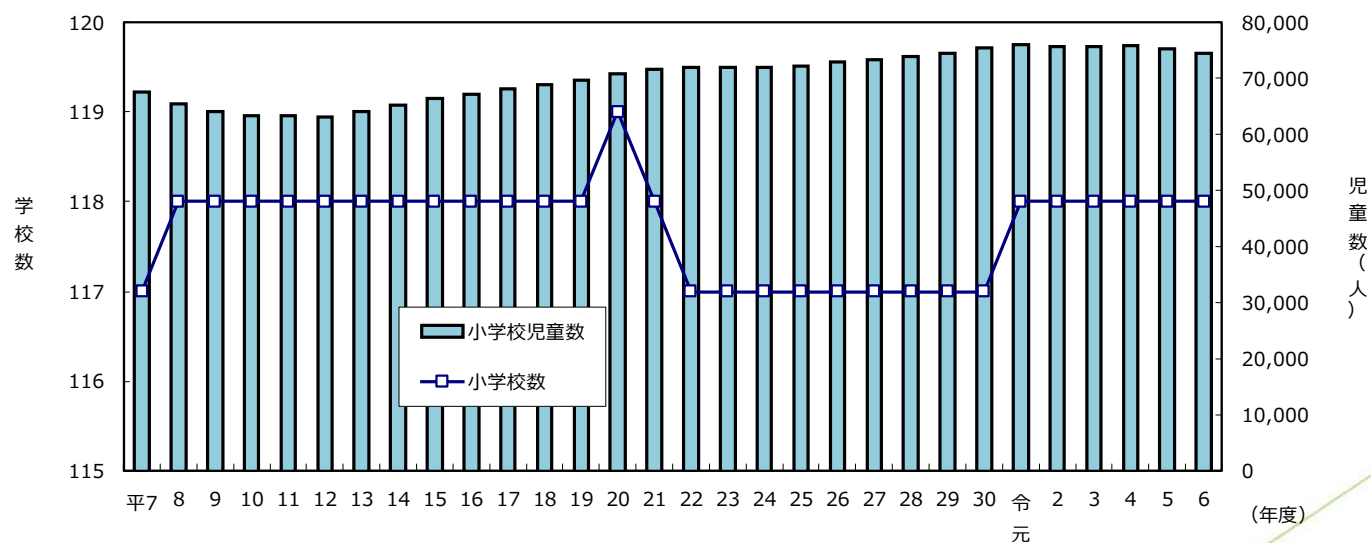
幼稚園数と園児数の推移



4 小学校（第3表）

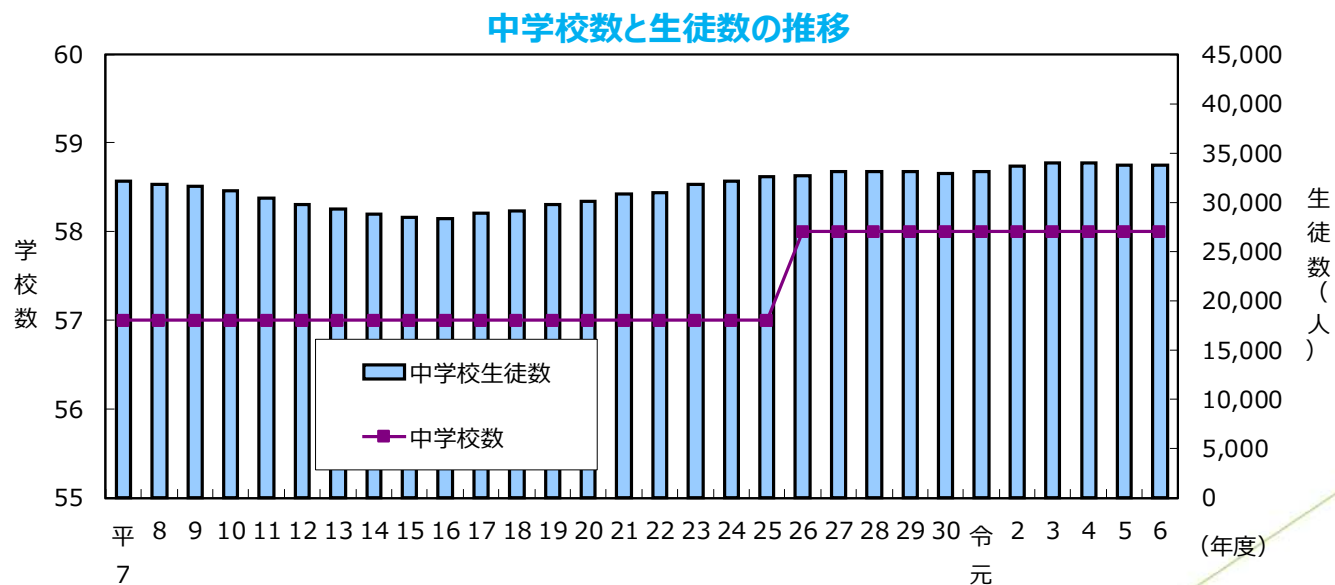
- ▶ 学校数は公立が114校、私立が4校の合計118校で、前年度と同数でした。
- ▶ 学級数は2,942学級で、前年度に比べて48学級（増減率1.7%）増加しました。
- ▶ 児童数は74,486人で、前年度に比べて775人（同△1.0%）減少しました。
- ▶ 教員数（本務者）は4,259人で、前年度に比べて34人（同0.8%）増加しました。

小学校数と児童数の推移



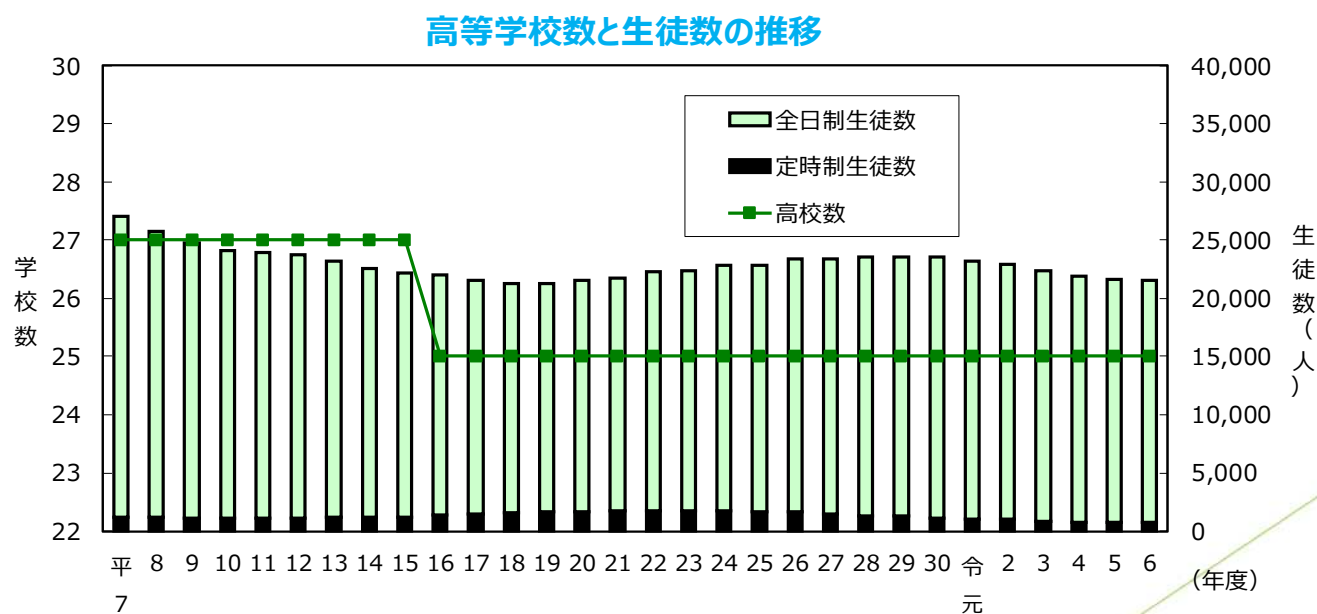
5 中学校（第4表）

- ▶ 学校数は公立が52校、私立が6校の合計58校で、前年度と同数でした。
- ▶ 学級数は1,136学級で、前年度に比べ24学級（増減率2.2%）増加しました。
- ▶ 生徒数は33,782人で、前年度に比べて13人（同0.04%）増加しました。
- ▶ 教員数（本務者）は2,210人で、前年度に比べて45人（同2.1%）増加しました。



6 高等学校（第5表）

- ▶ 学校数は公立が19校（県立14校、市立5校）、私立が6校の合計25校で、前年度と同数でした。
- ▶ 学科数は公立が前年度と同数の26学科、私立も前年度と同数の8学科となっており、合計34学科でした。
- ▶ 生徒数は21,567人で、前年度と比べて125人（増減率△0.6%）減少しました。
- ▶ 教員数（本務者）は1,564人で、前年度と比べて31人（同2.0%）増加しました。



7 特別支援学校（第7表）

- ▶ 学校数は県立が3校、市立が4校の合計7校で、前年度と同数でした。
- ▶ 学級数は342学級で、前年度に比べて11学級（増減率3.3%）増加しました。
- ▶ 在学者数は1,347人で、前年度に比べて65人（同5.1%）増加しました。
- ▶ 教員数（本務者）は763人で、前年度に比べて10人（同1.3%）増加しました。

特別支援学校の学級数及び在学者数の推移

